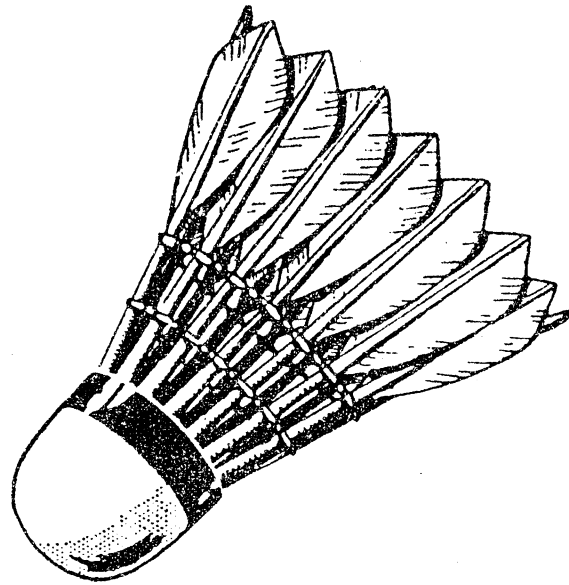


バドミントン競技

埼玉県東部地区予選会（団体戦）



期日 平成6年4月16日（土） 女子
4月17日（日） 男子

会場 春日部市民体育館

主管 埼玉県東部高体連バドミントン専門部

●競技上の注意

(1)服装…… 競技時の服装は上下白単一色とし、背中に学校名（下図）を表示する。

タテ 約15cm
ヨコ 約30cm

埼玉東高校
（黒色または紺色）

- (2)シャトル…… 検定合格水鳥球（1種，2種）で各校持ち寄りとする。
- (3)応援…… 声援でなく拍手でおこなう。
- (4)ベンチ…… 定員（団体戦7名）を守る。
- (5)棄権…… 必ず本部へ申し出ること。また、試合のコールをして5分以内にコートへ入らない場合は棄権とみなす。
- (6)点数…… 団体戦は全試合を正規ポイントで実施する。
15点ゲーム（男女ダブルス、男シングルス）
11点ゲーム（女シングルス）
- (7)試合前にコートでシャトルを打つ練習は禁止する。
- (8)第1ゲームと第2ゲームの間にはインターバルはない（休憩、サイドコチの禁止）。
- (9)試合終了後、選手は主審と握手をして感謝の意をあらわして下さい。

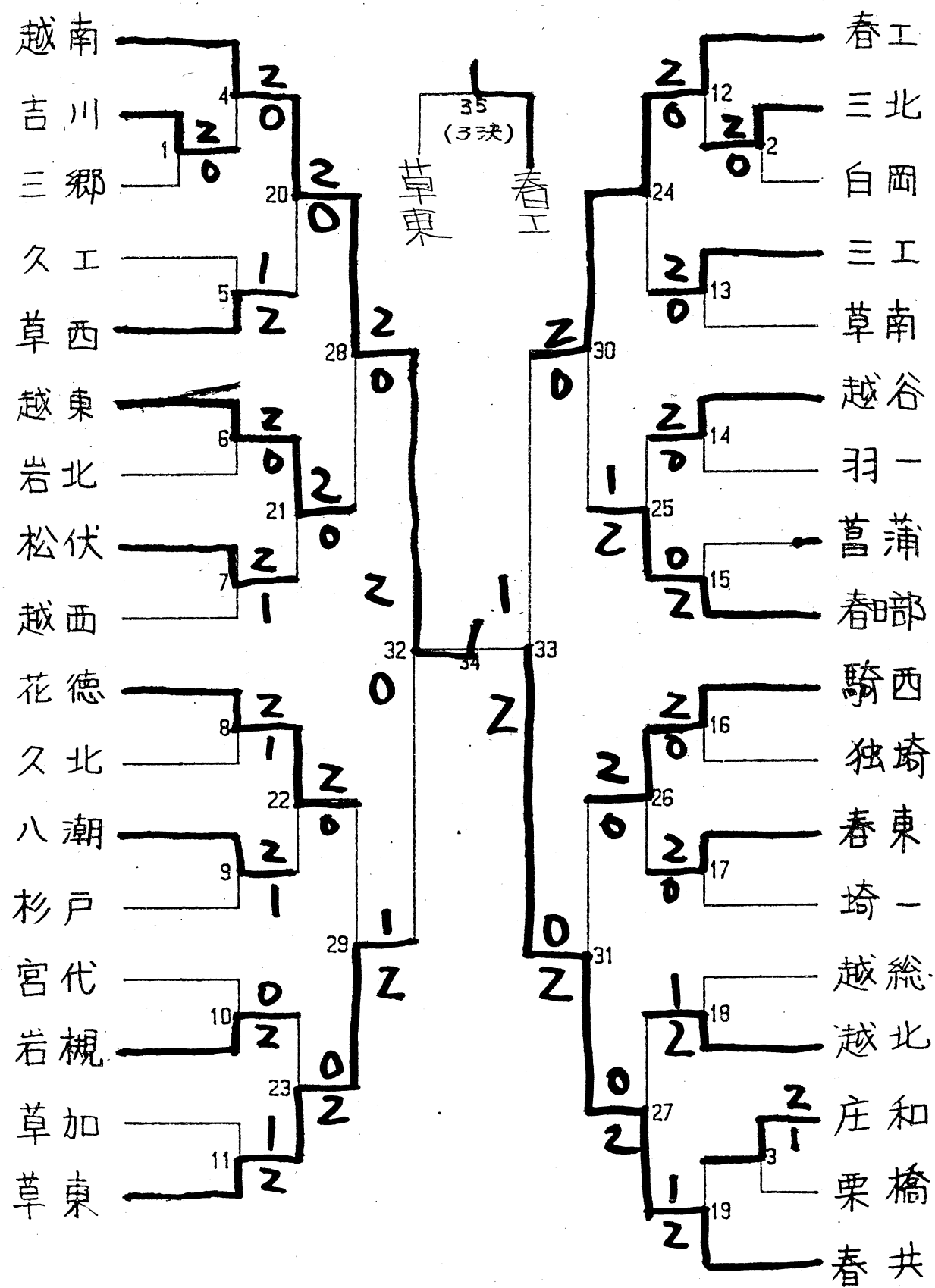
●体育館の使用について

- (1)シューズは屋内用と屋外用を区別する。体育館美化のため、下足用のくつ袋を用意する。体育館のスリッパは使用禁止とする。
- (2)ゴミは各校の責任で、指示された方法で処理する。
- (3)競技場、座席、トイレ、ロビーなど館内の美化に努める。
- (4)写真撮影については、フラッシュの使用を禁止する。
- (5)館内でのシャトル打ちは禁止する。
- (6)貴重品の管理については各校、各個人の責任においておこなう。

●審判上の注意

- (1)敗者審判を実施する。試合終了後、敗者（または同校生徒）は直ちに本部へ来ること。第1日第1サイクルの審判は別に指示する。
- (2)主審は1名でおこない、大きな声でコールし、正しく記録する。
- (3)〃 は試合前に選手の氏名を確認する。
- (4)〃 は試合後に勝者サインをもらう。
- (5)得点表示係は主審のコールに従い、正しく表示する。
- (6)線審はイスに浅くすわり、シャトルの着地点を確認して、「イン」「アウト」を主審に伝える。

男子団体戦



女子団体戦

